

令和3年度第2回 三郷市図書館及び視聴覚ライブラリー協議会に関するご意見について

資料1-1…令和3年度 図書館・企画推進係事業報告

資料1-2…令和3年度三郷市図書館施設別利用状況

資料1-3…電子図書館統計

資料2…第2次日本一の読書のまち三郷推進計画進捗管理表について

資料3…令和4年度 日本一の読書のまち三郷読書活動事業予定について（案）

番号	資料	内 容
1	資料1-1	<p>イベントの数も増え、内容も豊かになってきています。また館内のコーナー展示などもよく工夫されて魅力的になっています。図書館が市民に向けて努力している姿勢がよく分かります。ふれあいブックサポーター活動が設定され、準備が着々と整ってきたことは、素晴らしいと思います。</p> <p>「三郷市図書館だより」のように「たからじまだより」も一面だけでも、本の部分がカラーになるとよいと思います。アピールする度合が大きく上昇すると思います。</p> <p>ヤングアダルトへのサービス、日本語を母語としない子どもたちへのサービスなどにも今までにも増して取り組んでいただけたらよいと思います。</p>
	資料1-2	<p>一般利用者に比べ、児童の利用者は数がかなり少ないのに、児童書の貸出数が非常に多いのはなぜでしょうか。1回の貸出冊数の多さでしょうか。それとも親が借りているのでしょうか。</p>
	資料2	<p>三郷市の指標について、昨年分が未集計なのではっきりしませんが、まだコロナの影響が続いているのでしょうか。</p>
	資料3	<p>早稲田図書館大規模改修期間の市民サービスを配慮してください。例えば文化会館の催し物のスペースを臨時使用できませんか。せっかく活動してきたのですから、今後に期待できるようにしたいと思います。利用者アンケートをとって、方針を決めたらどうでしょうか。学校への配送システムが整うことは、とても良いことです。様々な形で、特に今までの成果を発展充実させる形でお願いします。</p> <p>児童向けの「作家講演会」は子ども司書養成講座の児童以外にも広く参加を募ったらどうかと思います。</p> <p>ふれあいブックサポーターの活動やふれあい文庫の増設には、どうぞがんばってください。</p>
2		<p>三郷市民のための図書館の様々な取り組み、本当にありがとうございます。</p> <p>コロナ禍での活動も2年目となることから、昨年度の活動が生きた今年度の活動になっているのを感じます。</p>
	資料1-1 資料1-2 資料1-3	<p>p2から：図書館の開館とともに電子図書館の利用の低下</p> <p>やはりウェブ上よりも図書館で本に囲まれる生の感覚の中での読書や利用の方がいいという当たり前の結果だとも思います。ただ図書館に行くことに感染のリスクを感じる方には電子図書館があることが大きなバックアップとなっているだろうし、登録者数は確実に毎月あがっていることで市民にとっての認知が広がっていることがわかります。図書館開館と共に利用が下がるのを当たり前ととらえずに雑誌閲覧サービスの実証実験を行い始めるところは「さすが」と言えます。オンライン化できない生でしか味わえないこと、人と生での触れ合いが少なくなってしまうことは、コロナ禍の中では仕方のない思いはするが少しでも早く密になるとかいうことを気にしなくてもいい社会になることを望みます。</p> <p>p8から：ふれあいブックワゴンの活動</p> <p>利用のしやすさが上がることで申し出が増えていくと思います。申し出が増えすぎて対応しきれない状況が生まれてしまうことも心配ではあると思いますが、調べ学習の小・中学校の機会を広げるためにも是非予算を大きくかけて、試行が本格運用になるようにしていただきたい。</p> <p>p12から：ふれあいブックサポーター養成</p> <p>ふれあいブックサポーターについてはこれからの取り組みのひろがり非常に期待しています。この講座を受けて、市民のために自分ができることを考えて、地域に広げていこうという気持ちを持つ方が生まれてくること嬉しく思っています。（うちの園に一人の方から働きかけが実際にあり、来年度に向けて協力してイベントを考えていこうと動き始めています）</p> <p>p16から：みさと秋の読書まつり2021</p> <p>コロナ禍での苦勞から産み出されたオンライン上でも参加できる開催はアクセスの気軽さと参加者の広がりにつながるアイデアだと思います。</p> <p>p23から：R&Lの活動</p> <p>読書フェスティバルが無観客のオンライン開催になったのは非常に残念であったが急遽の変更でもその内容が読書活動をしている方とのディスカッションとなったことやR&Lの方の活躍が見られてよかった。他のイベントもそうなのだが、オンライン開催で行った活動の閲覧数などの数字上の結果も今後教えていただける機会があったら、お願いしたい。</p>
	資料2	<p>初年度であるため、今年度が基準となるのだが、管理表では更にわかりやすいように昨年度を参考値として出していただけのこと、非常にわかりやすいと思います。年度が終わって今年度の基準となる値が出るのが楽しみです。</p>
	資料3	<p>前述しましたが、ふれあいブックワゴンの本格稼働は本当にありがたいです。利用のしやすさから小・中学校での本を活用しての調べ学習が広がっていくことに非常に期待しています。また、幼稚園、保育園への訪問も計画されているのでぜひ実施してほしい。本に触れ合うことの楽しさや触れ合う機会を多くもてるようになる環境作りは市民の読書人生のスタートにとっても大切なことだと思います。施設や先生、保育士が利用しやすい制度や取り組みをしていくことで、活用率が上がっていき、市民の読書が豊かになることに将来つながっていきます。</p> <p>（毎月利用している私にとっても非常にありがたいです。今、コンテナを用意しておいてくれることも非常に助かっています。学校配送が幼稚園まで拡大するとうちだけで100冊×10回で年間1000冊。地域の読書密度の向上に役立っていくようになります）</p>

3	資料1-1 資料1-2 資料1-3	様々な制限がある中でイベントの開催に向けて工夫されていること、また電子図書館サービスで利用できる本が増えた（実証実験含む）ことが嬉しく思いました。 子どもたち向けのイベントはまさに「今」を生き、「今」を感じ、吸収してほしいこの時期のコミュニケーションの在り方や必要性を問うとても重要な位置づけにあると思うので出来ることを最大限に実現いただいていることに感謝です。
	資料2	「地域」「機会」「人」と連動した「読書密度」三郷市独自の数値を算出することは「日本一の読書のまち」を計るものさしとして必要なかもしれませんが「本とふれあえるまち」を達成するという表現に少し違和感を感じました。
	資料3	新三郷駅前のショッピングモールへの歩道橋に横断幕があり市外からの来訪者に対しては効果的であると思いますが特に市外からの転入者に対し、市民課窓口での手続き時に「日本一本にふれあえるまち三郷」の入口としてPRできるものを用意してみたいと思います。 市民便利帳や広報などにも掲載はありますが多くの情報の1つではなく、「本とふれあえるまち＝三郷」…具体的に「こんな取り組みやイベントがありこんな場所で本とふれあえる」と意識づけしこれから暮らす三郷市に興味をもってもらえPRできると思います。
4	資料1-1 資料1-2 資料1-3	WITHコロナ時代のライフスタイルに合わせた図書館運営ができた年だと思いました。昨年の経験を生かし、職員の皆様にも多大なご苦労があったことと思います。感謝致します。
	資料2	読書密度を増加させる様々な機会を考えていらっしゃると思いました。また、より機会を増す為に図書を手に取りやすい環境作りも大切かと思えます。例えば「におどり公園に遊びに来たついでに本を読む借りる。」為に、現存するふれあい文庫ではなく、もう少し大規模な書架で、予約図書以外にも借りたいと思わせる事や、駅から近い立地を生かし、通勤、通学のついでにふらっと寄れる、寄りたい環境になれば良いのではないかと考えます。
	資料3	市制施行50周年という節目の年ということで「日本一の読書のまち三郷」をより広げる良いチャンスだと思います。様々な企画等の成功を祈ると共に微力ながら、お手伝いできることがあれば協力させて頂きたいと考えます。
5	資料1-1 資料1-2 資料1-3	コロナウイルス感染の終息が見られない中、学校でのブックトークなど広い体育館で距離をとるなど色々工夫されている事がわかりました。
	資料2	読書密度という数字で表わすやり方には反対です。
	資料3	ふれあいブックワゴンの活用 以前から先生方がご苦労なさっていた本の配送にブックワゴンを利用する事は大賛成です。
6		コロナ禍の中、新型コロナウイルス感染防止対策を取り、様々な工夫を講じながら、図書館事業を運営していただき、誠に感謝しております。今後ともよろしくお願い致します。
7		小3と小1に対するブックトーク、らんどせるよもよもは、子どもにとってよい出会いであり、読書に慣れ親しむ場としてとてもいい企画です。ご準備等ありがとうございます。 ふれあいブックワゴンは職員にとっても好評でしたので、継続をしてほしいです。
8		コロナ禍で、中学生の社会体験チャレンジや図書館見学等中止になり残念です。しかし、そんな中、感染防止対策をとってのイベント開催ありがとうございます。電子図書館の利用も増加しているので、学校でも紹介しています。今後ともよろしくお願い致します。
9		コロナ対策をしながらも、色々なイベントがあって、三郷市全体で読書に親しめたと思いました。 様々な取組、ありがとうございました。